

令和5年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会  
問題別研究会（農業気象）「現場に根差した次世代の施設園芸農業」  
開催要領

近畿中国四国農業試験研究推進会議農業環境工学推進部会長  
農研機構西日本農業研究センター中山間畑作園芸研究領域長 曾根 一純

## 1. 趣旨

近年、IT・ICT・IoT・AI 技術の導入により、施設園芸農場を取り巻く状況は大きく変わりつつある。環境制御技術の高度化・多様化を背景に、農業現場における生産者には、より高度な技術と知識が求められているといつてよい。

そこで、本問題別研究会では、まず、高知県で先駆的に進められている次世代施設園芸農業の現状について俯瞰する。次に、実際の生産者の取り組みの紹介を受け、現場における次世代農業の在り方や問題点について整理する。さらに、現場に密着した最新の研究事例を併せて紹介し、新技術導入の可能性について展望するとともに、最後に、次世代の施設園芸農業の今後の方向性について討論する。

本研究会は、高知県における次世代の施設園芸農業のあり方への理解を深めるとともに、普及に向けた課題等について幅広く議論するため、現場（生産者・農業改良普及員・JA）、行政（県・国）、研究（大学・国研）、教育（農業高校）にたずさわる高知県内の関係者にも参加を呼びかける。

## 2. 開催日時

問題別研究会 : 11月30日（木）14:20～17:15

支部大会 : 11月30日（木）12:50～14:15・12月1日（金）9:00～12:00

## 3. 開催場所

高知大学学術情報基盤図書館中央館（メディアの森）（〒780-8072 高知市曙町2-5-1）

## 4. 共催

近畿中国四国農業試験研究推進会議農業環境工学推進部会

日本農業気象学会中国・四国支部

## 5. 後援

高知大学 IoP 共創センター

## 6. 対象範囲

日本農業気象学会中国・四国支部会員、近畿中国四国地域府県の試験研究機関担当者並びに行政担当者（普及指導関係者含）、大学、メーカー、国立研究開発法人等、その他推進部会長が認めた者

## 7. 内容

11月30日(木)

12時50分～14時15分 日本農業気象学会中国・四国支部大会口頭発表

14時20分～17時15分 農業環境工学推進部会問題別研究会

開会挨拶	(14:20-14:25)
農研機構西日本農業研究センター 中山間畑作園芸研究領域 領域長	曾根 一純
(1) 高知県におけるデータ駆動型農業の推進について (仮)	(14:25-14:50)
高知県農業イノベーション推進課専門技術員 (野菜)	山本 正志
(2) フルーツトマトの安定生産に向けたデータ活用の実践事例	(14:50-15:15)
トマト農家, 元高知県農業振興部農業イノベーション推進課	新田 益男
(3) 植物生理生態の「見える化」から「使える化」へ ～ IoP デプロイメント	(15:15-15:40)
キュウリ農家, IoP 農業研究会副会長	越智 史雄
(休憩 15:40-15:50)	
(4) 農業の現場で活用を目指すAI 営農支援システムについて	(15:50-16:15)
高知大学 IoP 共創センター 研究開発部門長・教授, IoP 農業研究会研究普及部会部会長	岩尾 忠重
(5) 生産現場における精密な気象データの活用	(16:15-16:40)
農研機構西日本農業研究センター 上級研究員	植山 秀紀
(6) 総合討論	(16:45-17:15)
閉会	(17:15)
情報交換会	(18:30-20:30)

## 8. 参加費

無料

## 9. 定員

100名

## 10. 参加申込フォーム (下記 URL よりお申込みください)

<https://business.form-mailer.jp/fms/bb7e3b24204583>

## 11. 問い合わせ先

農業環境工学推進部会問題別研究会 (農業気象) 事務局

電子メール: ueyama@affrc.go.jp 電話: 0877-63-8115

担当者: 農研機構西日本農業研究センター 中山間畑作園芸研究領域 施設園芸グループ 植山 秀紀